

機械器具 09 画像診断用イメージャ (70036000)  
一般医療機器 特定保守管理医療機器

## レーザーイメージャー DRYPRO MODEL 752

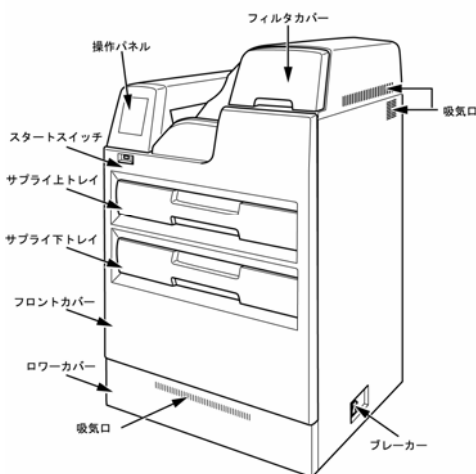
### 【形状、構造及び原理等】

#### 1. 形状、構造

- 1) 画像診断用イメージャー レーザーイメージャー  
DRYPRO MODEL 752 (以下 DRYPRO MODEL 752 という)  
は、以下のユニットにより構成される。
- (1) フィルム供給部
  - (2) 露光部
  - (3) 現像部
  - (4) フィルム排出部
  - (5) 操作部
  - (6) 電装部

詳細は取扱説明書を参照してください。

#### 2) 各部の名称



#### 3) 電気定格

定格電圧 : 単相 AC 100V  
周波数 : 50 又は 60 Hz  
電源入力 : 0.75 KVA

#### 4) 本体寸法及び重量

外形寸法(mm) : 幅 750 x 奥行 690 x 高 1410  
重量 : 約 280kg

#### 2. 原理

DRYPRO MODEL 752 を施設内の通信網に接続することにより、通信先からの指令で受信画像データを自動的にフィルムにプリントして排出する。露光部はレーザー光でフィルムにプリントし、現像部は現像処理を行い、排出部はフィルムを排出する。電装部は

画像データの処理と管理、及びに全体の制御を行う。

### 【使用目的、効能又は効果】

DRYPRO MODEL 752 は病院等の放射線科で使用し、画像診断装置から受けた画像信号をフィルムにプリントすることを目的としたものである。

### 【品目仕様等】

形態 : レーザーイメージャー  
使用可能フィルム : 弊社指定フィルム  
処理能力 : 約 120 枚/時  
(半切を連続コピー時)  
フィルムサプライ : トレイ方式 (2トレイ)  
出力階調 : 16384 階調 (14 ビット)

### 【操作方法又は使用方法等】

#### 1. 使用環境条件

温度 : 15~30 °C  
湿度 : 30~70 %RH (結露のないこと)  
電源電圧 : 単相 AC 100V ±10%

#### 2. 操作方法手順

##### (1) 使用前

- ① プレーカースイッチ (本体右側面下部) を入れ電源を投入する。
- ② スタートスイッチ (操作パネルの下) を押す。
- ③ サブライトレイに未露光フィルムを装填する。

##### (2) 使用中

- ① 診断装置から選択された画像をプリント操作する。
- ② 排出部より排出されたプリント済みフィルムを取り出す。
- ③ サブライトレイに未露光フィルムを装填する。

##### (3) 使用后

操作パネルの OPERATION OFF スイッチを押す。

詳細は取扱説明書を参照してください。

### 【使用上の注意】

1. DRYPRO MODEL 752 を使用の際は、設置環境(温度、湿度、電源定格)を守ること。
2. DRYPRO MODEL 752 のアースが確実に接続されていることを確認すること。
3. 全てのコード類の接続が確実に、正確に行われていることを確認すること。
4. フィルムは DRYPRO MODEL 752 に適合した製品を使用すること。
5. DRYPRO MODEL 752 を使用する前に必ず始業点検を行い、機器が正常に作動することを確認すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

6. 操作部の液晶ディスプレイをタッチする際は、強い機械的な衝撃を与えて、損傷させないようにすること。
7. DRYPRO MODEL 752 のカバーを開けた状態で使用しないこと。
8. 清掃、点検の際は必ず電源を切ること。
9. DRYPRO MODEL 752 の傍で携帯電話など電磁波を発生する機器使用は、装置に障害をおよぼす恐れがあるので使用しないこと。
10. DRYPRO MODEL 752 は防爆型ではないので、装置の近くで可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。
11. 画像出力後のフィルムは、フィルム排出トレイに長時間（1時間以上）放置しないこと。
12. 未使用のフィルム、及び DRYPRO MODEL 752 でプリントしたフィルムの取り扱いについては取扱説明書に従うこと。
13. DRYPRO MODEL 752 に不具合が発生した場合は、電源を切り「故障中」等の適切な表示を行い最寄りの弊社サービス窓口へ連絡すること。
14. DRYPRO MODEL 752 を廃棄する場合は、産業廃棄物となる。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

詳細は取扱説明書を参照してください。

#### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法
  - ①水のかからない場所に保管してください。
  - ②気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管してください。
  - ③傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意してください。
  - ④化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。
2. 保管環境条件
 

温度： -20～60 ℃  
湿度： 20～90 %RH（結露なきこと）
3. 耐用期間
 

指定された保守点検を実施した場合に限り6年間です。（自己認証（当社データ）による）
4. 定期交換部品

項目	作業周期
①分離爪不織布	2万枚プリント
②熱現像カバー不織布	3年 又は 4万枚プリント
③断熱ローラーと冷却ガイド不織布	3年 又は 4万枚プリント
④空冷ダクトパッキン	3年 又は 4万枚プリント
⑤USP バッテリー	3年
⑥ハードディスク	5年又は2万時間

詳細は取扱説明書を参照してください。

#### 【保守点検に係る事項】

1. DRYPRO MODEL 752 の使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
2. 使用者による日常及び定期点検を必ず行ってください。
3. 使用者による主要な保守点検項目

項目	点検頻度
①SMPTE パターンプリントと濃度確認	1週間
②フィルム排出トレイとサブライトレイの清掃	1ヶ月
③吸気口/排気口の清掃	6ヶ月
④脱臭フィルターの交換	6ヶ月又は1万枚

詳細は取扱説明書を参照してください。

4. 業者による主要な保守点検項目

項目	点検頻度
①ヒートローラーの清掃	2万枚プリント
②フィルム搬送系の清掃	2万枚プリント

詳細は取扱説明書を参照してください。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者名： コニカミノルタエムジー株式会社  
住 所： 〒191-8511 東京都日野市さくら町1番地  
電 話 番 号： 042-589-8421

製造業者名： コニカミノルタテクノプロダクト株式会社  
住 所： 〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台2-2-1  
電 話 番 号： 04-2954-8869

取扱説明書を必ずご参照ください。